

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立大浦小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	13.0	67.0	16.0	4.0	
問2	英語の勉強は大切だ。	76.0	24.0	0.0	0.0	
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に 役立っている。	40.0	47.0	13.0	0.0	
問4	英語の授業の内容が分かる。	49.0	40.0	11.0	0.0	
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	22.0	53.0	22.0	2.0	
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えるこ とができる。	18.0	49.0	27.0	7.0	
問7	アルファベットの大文字が書ける。	87.0	11.0	2.0	0.0	
問8	アルファベットの小文字が書ける。	84.0	16.0	0.0	0.0	
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語 や英文を書き写すことができる。	78.0	18.0	4.0	0.0	
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	31.0	49.0	20.0	0.0	

②指導改善の具体策

- ・単元を貫く目標を毎時間示し、児童にとって身近な話題から課題を設定するようにし、意欲や見通しをもって学習に取り組めるようにする。
- ・先生や友達に英語で質問したり、質問に英語で答えたりすることができていないと感じている児童が多くみられるため、ペア活動やグループ交流を多く取り入れることで、活用場面を増やし「わかった」「できた」と感じられる機会を増やす。
- ・「教科書の単語や英文を読むことができる」という問いについても昨年より肯定的回答が増加したものの、2割の児童が否定的回答をしているため、引き続き英文を指し示しながら声に出して読む活動を行うようにしていく。

③学校関係者評価

--

令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立〇〇小学校

学校名を記入

①小学6年生 英語学習についてアンケート（令和6年1月実施）

（%）

①問1～10には「小学6年生 英語学習についてのアンケート（令和6年1月実施）」より抜粋した項目が記載されているので、各学校のアンケート結果を記入し、作成する。 ※アンケート結果は、令和6年2月26日付けで各学校へC4th文書連絡で送付済み						
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	26.7	61.0	9.5	2.9	0.0
問4	英語の授業の内容がわかる。	30.5	54.3	12.4	1.9	1.0
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	21.0	43.8	20.0	4.8	10.5
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	20.0	45.7	17.1	6.7	10.5
問7	アルファベットの大文字が書ける。	79.0	6.7	1.0	2.9	10.5
問8	アルファベットの小文字が書ける。	74.3	8.6	3.8	2.9	10.5
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	44.8	27.6	12.4	4.8	10.5
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	21.0	33.3	22.9	11.4	11.4

②指導改善の具体策

- ・外国の方との交流設定が計画的にできなかったので、児童が学んだ英語表現の活用場面をさらに広げられるようなタイミングで外国の方との交流設定を行っていく。
- ・意識調査よりS Tの復習時間を単調に感じる児童の様子が見られるので、興味を持って学習できるように計画・実施・改善していく。

③学校関係者評価

学校関係者・・・学校運営協議会委員（当該学校の職員を除く）

評価の例）

- ・英語の勉強が好きな児童の割合は高いが、英語で質問したり、答えたりすることの肯定的な回答の割合はやや低い。児童が英語を話すことに自信が持てるように、外国の方との交流を増やすとよい。
- ・アルファベットを書くことができると感じている児童の割合が高い。ショートタイムの時間にアルファベットを使った活動を取り入れていくとよい。